要　　望　　書

平成２７年６月

**「百舌鳥・古市古墳群」の世界文化遺産登録を推進する議員連盟**

**百舌鳥・古市古墳群世界文化遺産登録推進本部会議**

文部科学大臣　下村　博文　様

「百舌鳥・古市古墳群」の平成２９年世界文化遺産登録の実現について

百舌鳥・古市古墳群は、古墳時代（３世紀中頃～６世紀後半）を代表する、王とその関係者たちが埋葬された墳墓であり、古代国家形成過程という人類史上の重要な段階に造られた巨大王墓の顕著な事例として、また古墳時代の文化の稀有な物証として顕著な普遍的価値を有しております。

　平成２２年に、ユネスコ世界遺産暫定一覧表に記載されて以来、地元自治体（大阪府・堺市・羽曳野市・藤井寺市）を中心に、登録に向けた推薦書素案の作成や機運醸成の取り組みを進めてきたところであります。

　推薦書素案については、宮内庁や文化庁の協力、国内外の専門家による助言をいただきながら、検討を重ね、海外専門家にとっても理解しやすい推薦内容への精査を行い、３月に提出しております。

　また、推薦書をユネスコへ提出する平成２８年１月までに、地元府市及び宮内庁による包括的保存管理体制を構築するとともに、資産の周辺環境を保全するため適切な範囲の緩衝地帯を設定し、建築物の高さや形態意匠、屋外広告物等に制限を設けるなど、資産および周辺環境の保存管理に努めているところです。

　「百舌鳥・古市古墳群」は、１６００年もの間、地元の人々に大切に受け継がれてきており、これまでの世界文化遺産登録に向けた取組みにより、地元住民、企業を中心に未来に引き継いでいこうという機運が盛り上がっております。

「百舌鳥・古市古墳群」について、平成２９年の世界文化遺産登録が実現できるよう、下記のとおり要望いたします。

記

１．「百舌鳥・古市古墳群」について、平成２７年度にユネスコへの推薦資産として決定し、平成２９年の世界文化遺産登録を実現すること。

平成２７年６月１５日

「百舌鳥・古市古墳群」の世界文化遺産登録を推進する議員連盟会長　谷垣　禎一

「百舌鳥・古市古墳群」世界文化遺産登録推進本部会議会長　 松井　一郎

要　　望　　書

平成２７年６月

**「百舌鳥・古市古墳群」の世界文化遺産登録を推進する議員連盟**

**百舌鳥・古市古墳群世界文化遺産登録推進本部会議**

文化庁長官　青柳　正規　様

「百舌鳥・古市古墳群」の平成２９年世界文化遺産登録の実現について

百舌鳥・古市古墳群は、古墳時代（３世紀中頃～６世紀後半）を代表する、王とその関係者たちが埋葬された墳墓であり、古代国家形成過程という人類史上の重要な段階に造られた巨大王墓の顕著な事例として、また古墳時代の文化の稀有な物証として顕著な普遍的価値を有しております。

　平成２２年に、ユネスコ世界遺産暫定一覧表に記載されて以来、地元自治体（大阪府・堺市・羽曳野市・藤井寺市）を中心に、登録に向けた推薦書素案の作成や機運醸成の取り組みを進めてきたところであります。

　推薦書素案については、宮内庁や文化庁の協力、国内外の専門家による助言をいただきながら、検討を重ね、海外専門家にとっても理解しやすい推薦内容への精査を行い、３月に提出しております。

　また、推薦書をユネスコへ提出する平成２８年１月までに、地元府市及び宮内庁による包括的保存管理体制を構築するとともに、資産の周辺環境を保全するため適切な範囲の緩衝地帯を設定し、建築物の高さや形態意匠、屋外広告物等に制限を設けるなど、資産および周辺環境の保存管理に努めているところです。

　「百舌鳥・古市古墳群」は、１６００年もの間、地元の人々に大切に受け継がれてきており、これまでの世界文化遺産登録に向けた取組みにより、地元住民、企業を中心に未来に引き継いでいこうという機運が盛り上がっております。

「百舌鳥・古市古墳群」について、平成２９年の世界文化遺産登録が実現できるよう、下記のとおり要望いたします。

記

１．「百舌鳥・古市古墳群」について、平成２７年度にユネスコへの推薦資産として決定し、平成２９年の世界文化遺産登録を実現すること。

平成２７年６月１５日

「百舌鳥・古市古墳群」の世界文化遺産登録を推進する議員連盟会長　谷垣　禎一

「百舌鳥・古市古墳群」世界文化遺産登録推進本部会議会長　 松井　一郎